

## WG 活動報告

### 21. 晩期合併症とQOL

#### ① WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者：谷口 修一	虎の門病院	血液内科
廣川 誠	秋田大学医学部附属病院	第三内科
山下 卓也	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
藤澤 信	横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
森本 克	東海大学医学部附属病院	小児科・細胞移植科
堀越 泰雄	静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科
熱田 由子	名古屋大学医学部附属病院	造血細胞移植情報管理・生物統計学
黒澤 彩子	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
井上 雅美	大阪府立母子保健総合医療センター	血液・腫瘍科
河野 彰夫	江南厚生病院	血液・腫瘍内科
田淵 健	神奈川県立こども医療センター	血液・再生医療科
森 有紀	虎の門病院	血液内科
石川 隆之	京都大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
三原 英嗣	愛知医科大学病院	血液内科
酒井 リカ	神奈川県立がんセンター	腫瘍内科
増田 昌人	琉球大学医学部附属病院	第二内科・がんセンター
岡本 真一郎	慶應義塾大学病院	血液内科
磯山 恵一	昭和大学藤が丘病院	小児科
大島 久美	聖路加国際病院	血液腫瘍科
仲宗根 秀樹	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
桑原 英幸	横浜市立大学附属市民総合医療センター	血液内科
稲本 賢弘	Fred Hutchinson CRC	
塩原 正明	信州大学医学部附属病院	小児科
飯田 美奈子	愛知医科大学病院	造血細胞移植 振興講座
石田 也寸志	聖路加国際病院	小児科
早川 晶	神戸大学大学院医学研究科内科系講座	小児科
瀬戸 愛花	名古屋第一赤十字病院	血液内科
初見 菜穂子	済生会前橋病院	血液内科

#### ② 2011 年末時点で承認された研究、及び業績一覧

「小児長期生存例の成長障害および内分泌障害」 PI: 井上 雅美
学会発表・論文業績:なし
「造血幹細胞移植における晩期死亡と死因の解析」 PI: 熱田 由子
学会発表・論文業績:なし
「同種造血幹細胞移植後長期生存者における心疾患および血管イベントによる死亡の解析」 PI: 酒井 リカ
学会発表・論文業績:なし

### ③ 会議開催記録(2011年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2011/1/15	都立駒込病院	他 WG との研究のすり合わせ、当 WG 研究の進め方に関して
2011/2/28	Hawaii (Tandem meeting 会場内)	有志による QOL/LTFU 前向き研究の打ち合わせ
2011/7/3 12:00-13:30	名古屋第一赤十字病院 講堂前ロビー	晩期死亡研究に関して、解析対象集団の確認を行った。死因情報の整理に関しては改めて希望メンバーで集まって実施することとなった。QOL の横断的研究に関して今後の進め方の確認を行った。
2011/9/23 10:00-17:00	名古屋大学医学部 造血細胞移植情報管理・生物統計学教室	晩期死亡研究のための、死因分類の確認(研究での分類と、疫学データ死因分類の振り分け)、自由記載で死因の入力があったものの振り分けをメンバー6名で実施した。

### ④ WG の今後の活動方針・抱負など

晩期合併症と QOL ワーキンググループでは、TRUMP data を用いた登録研究として移植後晩期死亡に関する研究を開始しました。膨大な死因情報の整理が終わりましたので、今後はその解析を進めて行く予定です。

TRUMP の収集項目としての、晩期合併症の情報は極めて限られています。患者 QOL に関する情報収集はありません。本ワーキンググループでは、移植後長期生存患者における QOL の横断的観察研究を成人・小児それぞれに計画し、議論を重ねた上今年度プロトコルを作成してきました。この研究は、JSHCT 臨床研究委員会で JSHCT 主導研究として位置付けられましたので、多くのご施設に参加いただける研究にできるよう、努力してまいります。